



山口英紀 やまぐち・ひでのり

1976年生まれの水墨画家。

一見して写真と見紛うほどの高い写実性を以て、古来より伝わるオーソドックスな水墨画の技法でさまざまな景色や場面などを描き上げます。

そして、水墨画に本来備わる情緒や郷愁といったものを、硬質な描写と水墨表現ならではのぼかしなどを駆使して独自に導き出し、鑑賞者の心に寄り添うあたたかな気配を紡ぎます。

山口は基本的に自身で取材した風景を描きます。そして、ごく直近に出会った情景でさえも、彼が描くとそこに懐かしさが備わり、まるでアルバムの中の一枚のような印象を鑑賞者にもたらすのです。

1976
2001

千葉県生まれ
筑波大学大学院修士課程芸術研究科修了



伊藤航 いたう・わたる

1983年生まれ、ペーパーアーティスト。

高い技巧でさまざまなモチーフを、シンプルな白い紙で再現していきます。その作品群には、そっくりそのままに再現したものから、実際にある要素を組み上げて抽象世界を創出するシリーズ、さらにおとぎの国の世界を構築したような壮大なスケールのものでさまざま。

非常に複雑かつ緻密なディテールを誇る伊藤の作品は、紙、という大変に馴染み深い素材を使用していることもあり、また彼の表現にもともと備わるユーモアが発揮され、エンターテインメント性の高い世界となって鑑賞者の心を躍らせます。

1983
2011

埼玉県生まれ
東京芸術大学美術学部工芸学科漆芸専攻卒業